

こまどり

令和8年2月28日

幼保連携型認定こども園末広こまどり

A：よくあてはまる

B：ややあてはまる

C：あまりあてはまらない

D：改善が必要

◎園の活動について

評価項目		主な内容	A	B	C	D	未回答
1	園は保育目標や子どもの活動の様子をわかりやすく伝えている。	園だより・日誌・懇談会など	72%	10%	0%	0%	18%
2	我が子が、様々な行事・活動を通して楽しく生き生きと園生活を過ごしている様子が見える。	遠足・運動会・こまどりっこ祭り・発表会 など	75%	7%	0%	0%	18%
3	園は我が子が安全に生活できるように多様な方法で指導に努めている様子が見える。	みんなの会・避難訓練 交通安全巡回教室 など	70%	12%	0%	0%	18%
4	子どもが主体的にあそびを継続できるよう、環境が工夫されていると思う。	各クラス・園庭の環境構成など	74%	7%	1%	0%	18%
5	子どもの発達に合った環境づくりがされていると思う。	発達を促すおもちゃ など	75%	7%	0%	0%	18%
6	動物とのかかわりを通して、命の尊さや責任感など様々な感情が育まれていると思う。	動物飼育・当番活動 など	74%	7%	1%	0%	18%
7	給食やおやつレシピの掲示、クッキング活動が、家で役立つことがあると感じる。	レシピ掲示・クッキングなど	66%	15%	1%	0%	18%
8	子どもの様子について必要に応じて家庭に連絡し、丁寧に対応している。	連絡帳・電話・送迎時の声掛け など	68%	12%	2%	0%	18%
9	園は地域と積極的にかかわり、地域と協力しながら活動を工夫している様子が見える。	町内会お便り回覧・春のごみ拾い、 近隣老人ホーム訪問、行事へのお誘い など	78%	4%	0%	0%	18%
10	職員と保護者が気軽に相談したり、意見交換ができる雰囲気がある。		70%	11%	1%	0%	18%

※回答率は82% (5%UP!) でした。お忙しい中ご協力ありがとうございました。

※全ての項目でAとBを合わせて80%を超える高評価をいただきました。Bの割合が多いもの、Cがあるものを中心に、改善できるよう努力します。

◎新たな試み「おしゃべりサロン」について

回答内容		率	未回答	
参加した		41%	18%	
参加していない	参加してみたい	36%		日程が合わなかった
				時間が合わなかった
				その他
参加したくない (・普段の中で、職員等とお話できるから。 ・時間的に厳しい。・疲れてしまいそうなので…)		5%		

◎保護者自身について

評価項目		A	B	C	D	未回答
1	毎日、クラスの日誌を読んでいる。	70%	10%	2%	0%	18%
2	子どもの様子に変化があれば園に知らせるようにしている。	64%	17%	1%	0%	18%
3	園でのことなど、なるべくたくさん会話をするようにしている。	65%	16%	1%	0%	18%
4	スマホやタブレットを子どもに触らせないようにしている。	37%	34%	6%	5%	18%
5	子どもと顔を合わせて話しているときに、メールやメッセージを送らないようにしている。	37%	40%	5%	0%	18%
6	子どもをあそばせているときに、スマホ等を操作して子どもへの注意力が散漫にならないようにしている。	29%	47%	4%	2%	18%

※スマホやタブレットの項目、予想以上に気を付けてくださっていてホッとしました。

スマホやタブレットが身近にある時代なので難しいと思いますが、乳幼児期は生の体験を大切にしてほしいです。この項目をチェックすることで、「ああそうだった。気を付けよう。」と思っていただけたら嬉しいです。

◎お子さんの食の嗜好について

質問	回答
1 食生活に気になることはありますか？	・好き嫌い (23)・あそび食べ (16)・食事のマナー (15)・ムラ食べ (15) ・食べ方 (12)・少食 (10)・あまり噛まない (8)・ばかり食べ (8)・食べすぎ (4)
2 園の給食で食べてから、家で食べるようになった食材等がありますか？	・野菜 (7)・トマト (3)・ピーマン (3)・きゅうり (3)・カボチャ (2)・ナス (2) ・はんぺん (2)・魚 (2)・くだもの (2)・カレーライス (2)・マヨネーズ和え (2) ・小松菜・白菜・ズッキーニ・さつまいも・にんじん・きのこ ・パイナップル・オレンジ・エビフライ・スパゲッティ・シチュー・豆腐料理 ・天ぷら・卵焼きみたいなもの・ひじきなど煮物・から揚げ・納豆・魚の皮・もち
3 お子さんが給食で好きなメニューは何ですか？	・カレーライス (22)・ラーメン (14)・から揚げ (6)・シチュー (5) ・納豆和え (5)・春雨サラダ (3)・ミートボール (3)・みそ汁 (3)・スープ (3) ・オムライス (2)・コロコロサラダ (2)・うどん (2)・魚 (2)・肉 (2) ・りんご (2)・パン (2)・ナムル・カレー豆腐・サバの味噌煮・サケザンギ ・チキンナゲット・スパゲッティ・マカロニサラダ・焼きそば・ハンバーグ ・切干大根・餃子・ポテト・ポテトサラダ・玉ねぎ・貝・マッシュマロクリスピー
4 お子さんが給食で嫌いなメニューは何ですか？	・野菜 (4)・芋系 (4)・みそ汁 (3)・かぼちゃ (2)・ピーマンが入っているもの (2) ・魚 (2)・卵料理 (2)・えび (2)・トマト・ナス・レタス・とうもろこし ・ブロッコリー・しめじが入っているもの・カキ・ひじき・麻婆豆腐・ハンバーグ ・マカロニサラダ・カレーライス・納豆和え・煮干し・エビフライ・ヨーグルト・シチュー
5 家庭での食事で工夫されている点があれば教えてください。	・ご飯づくりを手伝ってもらう (6)・野菜や魚を摂る (6)・野菜を細かく切る (4) ・少量よそっておかわり方式 (2)・薄味 (2)・アイデアを求める・一緒に食べる ・蒸す・食材を見せる・給食でおいしかったものを作る・野菜をかわいく切る ・肉は細かくする・おにぎりにする・野菜をスムージーやポタージュにする ・野菜パウダー・ひとつは好きな食材を入れる・カレーやあんかけにする ・あまりたべないものも気にせず出す・いろいろ・りんごをテーブルに置く ・毎日みそ汁・家族みんなランチ皿・ワンプレートにせずお皿を分ける ・便が出やすい食材・食材の効能を話す・嫌いなものもひとくちは食べる ・少し硬めにして口の動きを増すようにする・「自分で」を大事に ・一緒に野菜を育てる・椅子の高さ・給食が魚の日は肉、給食が肉の日は魚

※給食室から

現代の子どもたちは柔らかい食べ物をよく食べているため、あごが細く小さくなってきています。そのため、歯並び・活舌・咀嚼力にも影響が出ているそうです。園と家庭両方でよく噛むことを意識した食事を提供するようにしましょう。

「あまり食べなくても気にせず出す」「苦手なものもひと口は食べることもとても大切だと思います。」「苦手なものが食べられるようになった」報告はとても嬉しいです。子どもたちにひとつでも多くの食材が食べられるようになってほしいと願っています。

◎職員の自己評価から

- ・障害のある子どもたちのケース会議を3か月に1回行っているが、時間が足りず深めることができずにいた。事前準備の方法を変えたところ、肝心の手立てを考えることに集中できて良かった。継続する。
- ・午睡が遅寝につながっていると思われるケースがある。5歳児は特に午睡不要な子どもがいると思う。冬を待たず、家庭の様子を聞き取りながら午睡なしの生活を進めてみたい。
- ・園で「苦手なものもひとくちは食べよう」と進めても、家庭で「苦手なものは食べなくて良い」と言われているとがっかりしてしまう。乳幼児期からのちょっとした我慢や頑張りが大事だと思う。積み重ねが力になるということをもっと専門性を高めて伝えられるようになりたい。
- ・昨年からはじめた各クラスの絵本棚を毎月チェックすること。今年は他クラスの職員にチェックしてもらった。自分の知らない絵本をすすめられたり、新しい発見があって良かった。次年度の絵本系の活動も工夫して行いたい。
- ・室内の環境構成に課題がある。子どもの興味関心が深められる環境づくりを目指す。